

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	養父市 (28222)
地域名 (地域内農業集落名)	宿南 (寄宮、町、川東、川東、門前)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	35.5 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	35.5 ha
② 田の面積	35.4 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	1.7 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	1.7 ha
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	7.3 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	2.6 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

<p>宿南地区の農地は、昭和54年にほ場整備を行っており、約40haのほ場があるが、水害等によりほ場に土砂が流入したなどのために耕作できないほ場もあり、ほ場整備を行ったほ場を中心に、35.5haの農地を守っていくこととする。</p> <p>この農地の中には、70歳以上の耕作者の農地面積が7.3haあり、うち後継者不在の農地が2.6haとなっている。</p> <p>また、10年以内に、規模縮小などの意向のある農地面積が1.7haある。この農地を、農業法人、営農組合、規模拡大意向農家等に今後農地の集約集積を行い、耕作放棄地が増えないよう、農地を保全していく。</p> <p>営農法人については、すでに19.6ha(集積率55%)の耕作面積を持ち、機械設備の規模からも、規模拡大が見込める面積はわずかである。営農組合についても、0.5ha程度の規模拡大が限界である。今後の農地保全については耕作者等と協議の上、現状維持の耕作者の中でも小規模の規模拡大をできる耕作者を探しながら保全していかなければならない。</p> <p>また、営農法人、営農組合については、後継者問題もあり、「農業をしてみたい」と思う人材の掘り起こしが急務である。</p>
--

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<p>当地区は、水稻の作付けが中心であり、今後も水稻中心の営農形態を維持しつつ、収益率の多い有機農業なども導入していく。</p> <p>また、後継者の確保のためにも、今後は年間を通じて農業ができる作物について検討が必要と考える。</p>
--

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農業法人、営農組合、規模拡大意向農家への農地の集積・集約化を図っていく。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	55 %	将来の目標とする集積率	55 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、農地中間管理機構を通じて農業法人、営農組合、規模拡大意向農家を中心に集積・集約化を進めていく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積・集団化の取組	
地区内農地の集積・集約化を目指し、原則として農地中間管理機構に農地を貸し付けていく。病気や怪我等の事情で営農の継続が困難になった場合には、地域計画の見直しを行い、農地中間管理機構を通じて担い手へ農地の貸付けを進めていく。	
(2) 農地中間管理機構の活用方法	
農地の貸借については、農地中間管理機構を通じて行っていく。	
(3) 基盤整備事業への取組	
すでに、ほ場整備は完了しているが、1筆の農地面積は0.2haから0.3haが中心であり、それよりも小さいほ場も多くあるため、地権者の了解のもと、畦畔の撤去などを行い、作業効率を上げる取組みを検討する。老朽化している水路などは、多面的機能支払交付金を活用し、引き続き維持管理していく。	
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組	
既存の農業法人、営農組合の後継者を育成していく必要がある。地元の自治協議会などと協議を進め、農会だけでなく地域の問題として後継者候補の確保と育成に取り組む。また、地域外からも新たな担い手の導入も検討していく。	
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
高収益は、作物の検討や、水稻の有機農法の効果的は栽培方法などについて、たじま農協の指導支援を期待する。	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

- ①鳥獣被害防止対策
鳥獣対策として、金網設置なども行われているが、維持管理を徹底する。
ほ場付近の雑草地帯の草刈りなどにより、鳥獣の侵入を防止する。
- ②有機および減農薬栽培の状況
有機農法については、農業法人を中心に取組まれているが、雑草の管理が難しく、農協の指導などを仰ぎながら進めていく。
減農薬栽培は、ふるさと但馬米などの生産により、積極的に取組まれている。
- ⑧農業用施設の維持
水源については、ポンプアップにより確保しており、現在ポンプの更新については、行政と協議進めており、取組している。
水路については、多面的機能支払交付金を活用し、引き続き水路の維持管理を行う。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	水稲	0.149 ha	ha	水稲	0.149 ha	ha	灰	
2	利用者	水稲	0.213 ha	ha	水稲	0.213 ha	ha	緑	
3	利用者	水稲	0.231 ha	ha	水稲	0.231 ha	ha	灰	
4	利用者	水稲	0.334 ha	ha	水稲	0.334 ha	ha	緑	
5	利用者	水稲	0.291 ha	ha	水稲	0.291 ha	ha	緑	
6	利用者	水稲	0.252 ha	ha	水稲	0.252 ha	ha	緑	
7	利用者	水稲	0.052 ha	ha	水稲	0.052 ha	ha	緑	
8	利用者	水稲・野菜	2.196 ha	ha	水稲・野菜	2.196 ha	ha	緑	
9	利用者	水稲	0.316 ha	ha	水稲	0.316 ha	ha	緑	
10	利用者	水稲・野菜	0.234 ha	ha	水稲・野菜	0.234 ha	ha	灰	
11	利用者	水稲	0.203 ha	ha	水稲	0.203 ha	ha	緑	
12	利用者	水稲	0.057 ha	ha	水稲	0.057 ha	ha	緑	
13	利用者	水稲	0.354 ha	ha	水稲	0.188 ha	ha	赤、緑	
14	利用者	水稲	0.037 ha	ha	水稲	0.037 ha	ha	緑	
15	利用者	水稲	0.093 ha	ha	水稲	0.093 ha	ha	灰	
16	利用者	水稲	0.054 ha	ha	水稲	0 ha	ha	赤	
17	利用者	水稲・野菜	0.712 ha	ha	水稲・野菜	0.712 ha	ha	緑	
18	利用者	水稲・野菜	0.7 ha	ha	水稲・野菜	0.7 ha	ha	緑	
19	利用者	水稲	0.058 ha	ha	水稲	0 ha	ha	赤	
20	利用者	水稲	0.089 ha	ha	水稲	0 ha	ha	赤	
21	利用者	水稲	1.386 ha	ha	水稲	1.386 ha	ha	橙	
22	利用者	水稲	0.214 ha	ha	水稲	0.214 ha	ha	灰	
23	利用者	水稲	0.104 ha	ha	水稲	0.104 ha	ha	緑	
24	利用者	水稲	0.156 ha	ha	水稲	0.156 ha	ha	緑	
25	利用者	水稲	0.218 ha	ha	水稲	0 ha	ha	赤	
26	利用者	水稲	0.161 ha	ha	水稲	0.161 ha	ha	緑	
27	利用者	水稲	0.368 ha	ha	水稲	0.368 ha	ha	緑	
28	利用者	水稲・野菜	0.302 ha	ha	水稲・野菜	0.302 ha	ha	灰	
29	利用者	水稲	1.065 ha	ha	水稲	1.065 ha	ha	緑	
30	利用者	水稲	0.162 ha	ha	水稲	0.162 ha	ha	緑	
31	利用者	水稲	0.119 ha	ha	水稲	0.119 ha	ha	緑	
32	利用者	水稲	0.143 ha	ha	水稲	0.143 ha	ha	緑	
33	利用者	水稲	0.324 ha	ha	水稲	0.324 ha	ha	灰	
34	利用者	水稲	0.197 ha	ha	水稲	0 ha	ha	赤	
35	認農	水稲	19.6 ha	ha	水稲	19.6 ha	ha	青	
36	利用者	水稲	0.159 ha	ha	水稲	0.159 ha	ha	緑	
37	利用者	水稲	0.386 ha	ha	水稲	0.386 ha	ha	緑	
38	利用者	水稲・野菜	0.178 ha	ha	水稲・野菜	0 ha	ha	赤	
39	利用者	水稲	0.157 ha	ha	水稲	0.157 ha	ha	緑	
40	利用者	水稲	2.546 ha	ha	水稲	2.546 ha	ha	黄	
41	利用者	水稲・野菜	0.929 ha	ha	水稲・野菜	0.41 ha	ha	赤、緑	
計	41経営体		35.5 ha	0 ha		34.02 ha	0 ha		